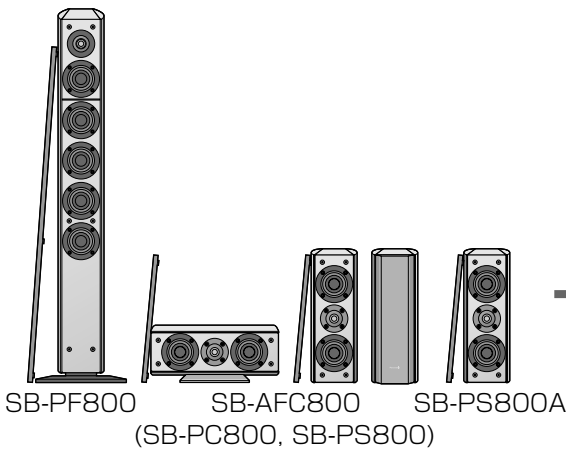


取扱説明書 スピーカーシステム

品番 **SB-PF800**
SB-AFC800
SB-PS800A



防磁設計

社団法人電子情報技術産業協会 (JEITA) の技術基準に適合したスピーカーシステムです。



このたびは、スピーカーシステムをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

■この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」(2ページ)は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。

■保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

■各スピーカーシステムの構成

| | |
|-----------|--------------|
| スピーカーシステム | SB-PF800×1台 |
| スピーカーシステム | SB-PC800×1台 |
| SB-AFC800 | SB-PS800×2台 |
| スピーカーシステム | SB-PS800A×1台 |




- SB-PF800：フロントスピーカー（左または右）
- SB-PC800：センタースピーカー
- SB-PS800：サラウンドスピーカー（左と右）
- SB-PS800A：サラウンドバックスピーカー
（サラウンドスピーカーとしても使用できます。）

本機はリアルウッド突き板を使用しているため、木目や色は1つ1つ違ってきます。







■付属品の確認

まず最初に付属品を確認してください。





SB-PF800

- ☐ ナイロンクランプ 1個
(RKQC0002) 
- ☐ ナイロンクランプ取付けネジ 1本
(RHDC0011) 
- ☐ スピーカーコード 1本
(REE1315A) 約4 m 

SB-AFC800

- ☐ ゴム足 3シート (4個/シート)
買い替え時は1シート(RFA1388A)です。 
- ☐ スピーカーコード 1本
(REE1315A) 約4 m 
- ☐ スピーカーコード 2本
(REE1315) 約12 m 
- ☐ スタンド(SB-PC800用) 1個
(RKA0175-K) 
- ☐ 壁掛け金具キット 3キット
(RYQ0115-Y)
・壁掛け金具 (2個/キット) 
・壁掛け金具取付けネジ ... (4本/キット) 

SB-PS800A

- ☐ ゴム足 1シート (4個/シート)
買い替え時は1シート(RFA1388A)です。 
- ☐ スピーカーコード 1本
(REE1315) 約12 m 
- ☐ 壁掛け金具キット 1キット
(RYQ0115-Y)
・壁掛け金具 (2個/キット) 
・壁掛け金具取付けネジ ... (4本/キット) 

付属品の買い替えは、お買い上げの販売店へご相談ください。()内は買い替え時の品番です。

買い替え品番は2004年8月現在のものです。

保証書別添付

上手に使って上手に節電

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。

■お守りいただく内容を、次の絵表示で説明しています。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

⚠ 注意

不安定な場所に設置しない



- 上に大きなもの、重いものを載せない
- 取扱説明書に記載されている以外の方法で壁などへ取り付けない
- 高い場所、水平以外の場所、振動や衝撃の起こる場所に置かない

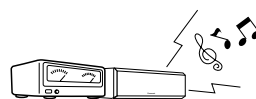
- 機器が落ちたり、倒れたりして、けがの原因になることがあります。

機器に乗らない



- フロントスピーカーのスタンドベースの上に乗って、スピーカー本体をゆらしたりしないでください。
- 倒れたりして、けがの原因になることがあります。
- 特にお子様にはご注意ください。

スピーカーの許容入力を超えるアンプに接続しない



- 定格以上の出力を持つアンプに接続すると、スピーカーが発熱し、火災の原因になることがあります。

■本機を接続する推奨アンプの設定について

よりよい音質でお楽しみいただくために、当社製AVコントロールアンプ（別売り）をおすすめします。

AVコントロールアンプの推奨設定

SPEAKERS

| | |
|----------|------------------|
| FRONT | : LARGE |
| CENTER | : SMALL |
| SURROUND | : SMALL |
| SUR BACK | : YES |
| SUB-WFR | : YES（サブウーハー使用時） |
| | : NO（サブウーハー不使用時） |
| FILTER | : 100 |

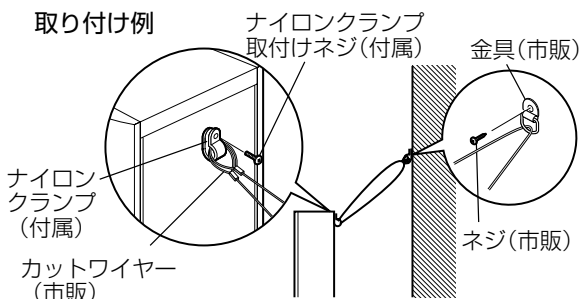
SB-PF800をサラウンドまたはセンタースピーカーとしてご使用の場合は、“LARGE” に設定してください。

設置のしかた

前面のネットは取り外しができます。前面のネットに無理な力を加えないでください。
作業をするときは平らな面の上に置き、傷付き防止のため必ず布などを敷いてください。
各作業でのネジ止めは、ゆるみのないようしっかり締めてください。

フロントスピーカー (SB-PF800)

■転倒防止用ワイヤーを取り付けるには



お願い

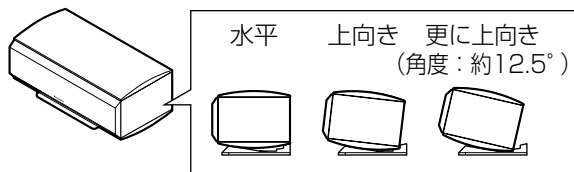
取り付ける壁には、40 kg以上の重量を支えられる強度が必要です。壁の補強(板)や市販ネジはスピーカーの質量に十分耐えられるものをご使用ください。施工業者の方などにご相談ください。

■スタンドベースは取り外しできません

センター、サラウンド、サラウンドバックスピーカー

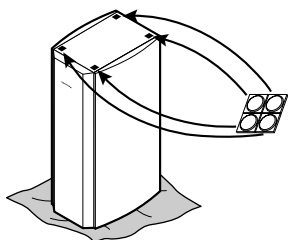
■スタンド(付属)に置いて設置する センタースピーカー (SB-PC800)

センタースピーカーの設置位置によって、スピーカーの角度を変えて置くことができます。



■台や床置き時のゴム足(付属) 取り付け サラウンドスピーカー (SB-PS800)、 サラウンドバックスピーカー (SB-PS800A)

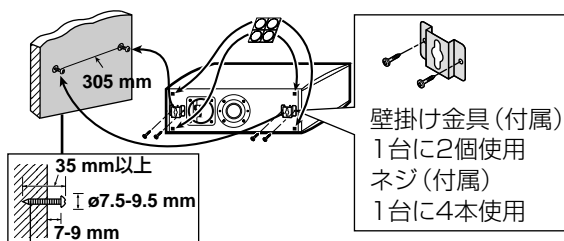
振動による移動や転倒を防ぐため、底面の4個所にゴム足(付属)を貼ってください。



■壁掛けするには

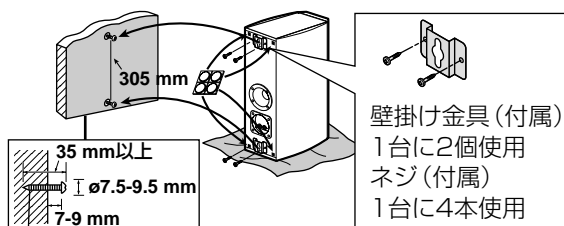
落下を防ぐため、付属の壁掛け金具とネジをご使用ください。
ゴム足(付属)は壁に接触する面の四隅に貼ってください。

センタースピーカー (SB-PC800)



ネジ(市販)

サラウンドスピーカー (SB-PS800)、 サラウンドバックスピーカー (SB-PS800A)



ネジ(市販)

・本機は背面にバスレフポートを備えていますので壁掛けすると低域の音質が変わることがあります。

お願い

取り付ける壁には、30 kg以上の重量を支えられる強度が必要です。壁の補強(板)や市販ネジはスピーカーの質量に十分耐えられるものをご使用ください。施工業者の方などにご相談ください。

■よりよい音響効果を得るための設置

スピーカーの設置方法によっては、低音の量や音像定位など、音質が変わる場合がありますので、以下のことを参考にして設置してください。

- ・平らで安定した場所に、ガタつきのないように設置してください
- ・床、壁、コーナーに近づけて設置すると低音が増えます。SB-PF800は側面から50 cm程度離すことをおすすめします
- ・堅い壁やガラス窓には、厚地のカーテンなどを掛けることをおすすめします

■次のような設置場所は避けてください

- ・直射日光のあたる場所など温度が高いところ
- ・振動の多いところや湿気の多いところ

■磁気の影響を受けやすいものは、近づけないでください

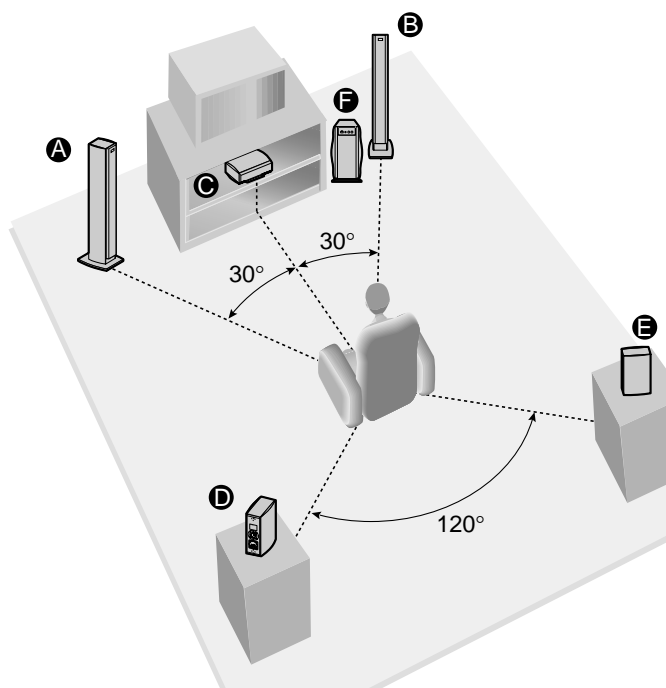
スピーカーの磁気の影響で、キャッシュカードや定期券、時計などが正しく動かなくなることがあります。

■スピーカー前面振動部に触れないでください

ダイヤフラムが歪み正しい音が出なくなることがあります。

接続のしかた

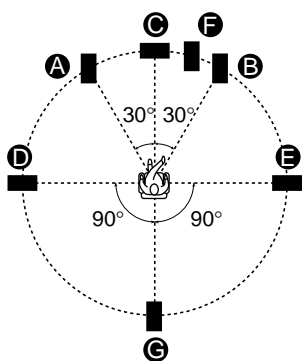
設置例



視聴位置からフロント **A** **B** / センター **C** / サラウンド **D** **E** の各スピーカーを同じ距離に設置するのが理想です。なお、角度はあくまでも目安です。

- フロントスピーカー (**A** 左、**B** 右 : SB-PF800)
テレビの左右に設置してください。
- センタースピーカー (**C** : SB-PC800)
テレビの真上か真下に設置してください。ただし、直接テレビの上に置くと、振動によりテレビ画面が乱れることがありますのでラックや棚などに設置してください。
- サラウンドスピーカー (**D** 左、**E** 右 : SB-PS800)
視聴位置の左右横またはやや後ろに設置してください。
- サブウーハー (**F** : SB-WA800) (別売り)
後面側に5 cm以上の空間があくように設置してください。
置く場所によって低域の周波数特性が変化します。部屋の隅に置くと音量が増加します。

■サラウンドバックスピーカー **G** を設置する場合



- サラウンドスピーカー (**D** 左、**E** 右 : SB-PS800)
視聴位置の左右横またはやや後ろに設置します。
- サラウンドバックスピーカー (**G** : SB-PS800A)
視聴位置の真後ろで1 mほど高く設置してください。

■本機のインピーダンスと許容入力

インピーダンス : 6 Ω

許容入力 (IEC) : 100 W (RATED) *

本機が接続できるアンプは、定格出力が100 W (インピーダンスが6 Ω のとき) またはそれ以下のものに限りです。

この定格以上のアンプを使用すると、過大入力による異常音が発生したり、アンプやスピーカーが破損したり、火災の危険が生じる場合があります。もし、破損が生じたり演奏中に異常が生じたときは、システムの電源コードを抜いて専門のサービスマンにご相談ください。

なお、アンプによっては複数の定格出力を記載しているものがありますのでよくご確認ください。

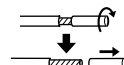
* 国際電気標準会議 (IEC) の基準に準拠した定格入力値を表しています。

スピーカーコードの接続

スピーカーコードの色をご確認の上、正しく接続してください。誤った接続をすると故障の原因になります。

- 各スピーカーに付属のコードで接続します。
フロントおよびセンタースピーカー用 : 約4 m
サラウンドおよびサラウンドバックスピーカー用 : 約12 m

- 1 スピーカーコードの先端表皮をねじりながら、抜き取る



- 2 端子の穴が見えるまでつまみを回してゆるめる



- 3 穴に芯線を差し込み、つまみを締める



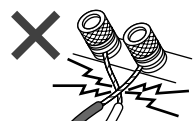
- 4 各スピーカーも同様に接続する

銅色

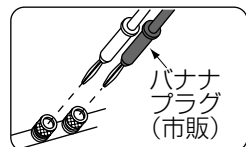
銀色

お願い

スピーカーコードの銅色 (+)、銀色 (-) は絶対にショートさせないでください。



■バナナプラグ (4 mm プラグ) を使うときは端子のつまみを完全に締めて接続してください。

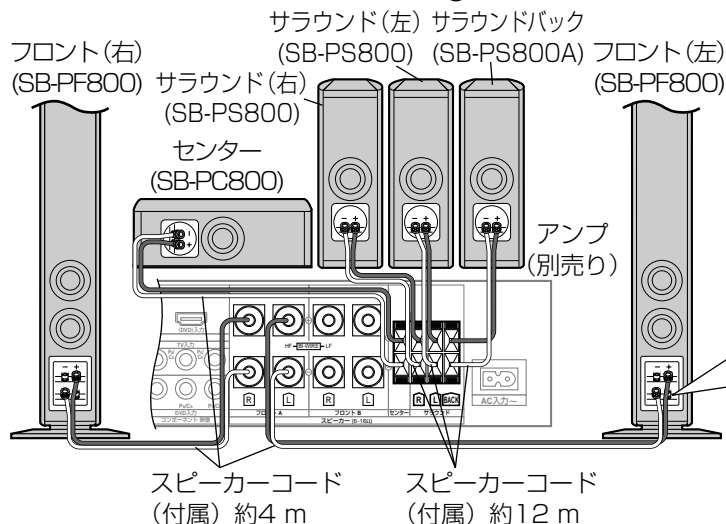


各スピーカーの接続

- 接続の前にアンプの電源を切ってください。
- インピーダンスが6 Ωのスピーカーに適合したアンプ（別売り）をご使用ください。

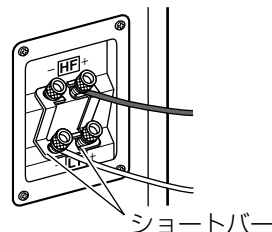
各スピーカーコードの銅色：アンプの各⊕端子へ

各スピーカーコードの銀色：アンプの各⊖端子へ



SB-PF800への接続

- より良い音質でお楽しみいただくためにスピーカーコードの銅色を“HF”端子(+)へスピーカーコードの銀色を“LF”端子(-)へ接続されることをおすすめします。
- ショートバーは、取り外さないでください。

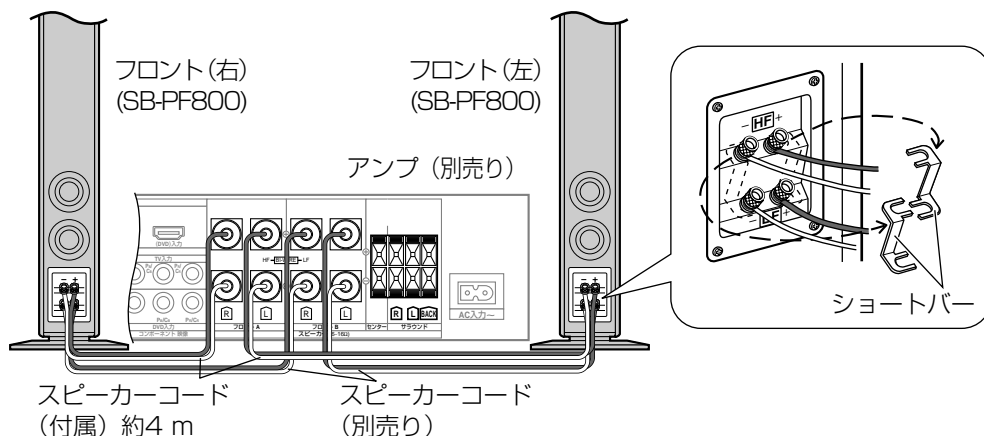


- スピーカーコードを接続した状態でスピーカーを移動しないでください。ショートなどの原因になることがあります。
- スピーカーコードの配線処理は、束ねてひもでくるなどして、確実に行ってください。

■バイワイヤリング接続 (SB-PF800)

本機の端子は、中高域(HF)用と低域(LF)用を独立させています。アンプにA、Bなどの2系統のスピーカー端子がある場合は、この接続をすることにより、さらに音場に広がりとお興行感のある音をお楽しみいただけます。

- ショートバーは、取り外します。(必ず保管しておいてください。)
- アンプのスピーカー切換えスイッチはAとB両方の出力にします。(詳細はアンプの取扱説明書をご覧ください。)



お手入れ

スピーカーの外観は光沢仕上げをしています。柔らかい布でふいてください。ひどい汚れは、薄めた台所用洗剤(中性)を含ませた布でふき、後はからぶきしてください。

- アルコールやシンナーは使わないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。



音のエチケット
シンボルマーク

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…

まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の
「修理ご相談窓口」へ！
- 使いかた・お買い物などのお問い合わせは、
「お客様ご相談センター」へ！

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、
お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

■補修用性能部品の保有期間

当社は、スピーカーシステムの補修用性能部品
を、製造打ち切り後8年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持
するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

もう一度取扱説明書をよくお読みいただき、ご確認
のうえ、直らないときは、お買い上げの販売店へご
連絡ください。

- 保証期間中は
保証書の規定に従って、出張修理をさせていた
だきます。
- 保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる製品については、ご要望
により修理させていただきます。次の修理料金
の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成
されています。

技術料 は、診断・故障箇所の修理および部品交
換・調整・修理完了時の点検などの
作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材
料代です。

出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣す
る場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容

| 品 名 | スピーカーシステム |
|-----------|----------------------------------|
| 品 番 | SB-PF800/ SB-AFC800/SB-PS800A |
| お買い上げ日 | 年 月 日 |
| 故 障 の 状 況 | できるだけ具体的に |

ご相談窓口におけるお客様の個人情報の お取り扱いについて

松下電器産業株式会社および松下グループ関係会
社（以下「当社」）は、お客様よりお知らせいた
だいたお客様の氏名・住所などの個人情報（以下
「個人情報」）を、下記のとおり、お取り扱いしま
す。

1. 当社は、お客様の個人情報を、ナショナル パ
ナソニック製品のご相談への対応や修理およ
びその確認などに利用させていただき、これ
らの目的のためにご相談内容の記録を残すこ
とがあります。
なお、修理やその確認業務を当社の協力会社
に委託する場合、法令に基づく義務の履行ま
たは権限の行使のために必要な場合、その他
正当な理由がある場合を除き、当社以外の第
三者に個人情報を開示・提供いたしません。
2. 当社は、お客様の個人情報を、適切に管理し
ます。
3. お客様の個人情報に関するお問い合わせは、
ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡く
ださい。

「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。

<http://panasonic.jp/support/>

修理に関するご相談

ナショナル パナソニック 修理ご相談窓口


ナビダイヤル
(全国共通番号)  **0570-087-087**

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口に
つながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお
知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口へ直接お
かけください。
- 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。


使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル パナソニック お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時

電話 フリーダイヤル  **0120-878-365**

■携帯電話・PHSでのご利用は… **06-6907-1187**

FAX フリーダイヤル  **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan

Tokyo (03) 3256-5444 Osaka (06) 6645-8787

Open: 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays/Sundays/national holidays)

ナショナル パナソニック
修 理 ご 相 談 窓 口

ナビダイヤル
(全国共通番号)



0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。
呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口へ直接おかけください。

北 海 道 地 区

| | | | |
|-----------|--|-----------|---|
| 札幌 | 札幌市厚別区厚別南 2丁目17-7 ☎(011)894-1251 | 帯広 | 帯広市西19条南1丁目 7-11 ☎(0155)33-8477 |
| 旭川 | 旭川市2条通2丁目 左1号 ☎(0166)31-6151 | 函館 | 函館市西桔梗589番地24-1 (函館流通卸センター内) ☎(0138)48-6631 |

近 畿 地 区

| | | | |
|-----------|--|------------|--|
| 滋賀 | 守山市勝部6丁目2-1 ☎(077)582-5021 | 奈良 | 大和郡山市筒井町 800番地 ☎(0743)59-2770 |
| 京都 | 京都市伏見区竹田中川原町 71-4 ☎(075)672-9636 | 和歌山 | 和歌山市中島499-1 ☎(073)475-2984 |
| 大阪 | 大阪市北区本庄西1丁目 1-7 ☎(06)6359-6225 | 兵庫 | 神戸市中央区琴ノ緒町 3丁目2-6 ☎(078)272-6645 |

東 北 地 区

| | | | |
|-----------|--------------------------------------|-----------|---------------------------------------|
| 青森 | 青森市第二問屋町 3-7-10 ☎(017)739-9712 | 宮城 | 仙台市宮城野区扇町 7-4-18 ☎(022)387-1117 |
| 秋田 | 秋田市御所野湯本2丁目 1-2 ☎(018)826-1600 | 山形 | 山形市平清水1丁目 1-75 ☎(023)641-8100 |
| 岩手 | 盛岡市羽場13地割30-3 ☎(019)639-5120 | 福島 | 福島県安達郡本宮町 字南/内65 ☎(0243)34-1301 |

中 国 地 区

| | | | |
|-----------|---------------------------------|-----------|---|
| 鳥取 | 鳥取市安長295-1 ☎(0857)26-9695 | 岡山 | 岡山県都窪郡早島町 矢尾807 ☎(086)292-1162 |
| 米子 | 米子市米原4丁目2-33 ☎(0859)34-2129 | 広島 | 広島市西区南観音8丁目 13-20 ☎(082)295-5011 |
| 松江 | 松江市平成町182番地14 ☎(0852)23-1128 | 山口 | 山口市鏑銭司 字鏑銭司団地北447-23 ☎(083)986-4050 |
| 出雲 | 出雲市渡橋町416 ☎(0853)21-3133 | | |
| 浜田 | 浜田市下府町327-93 ☎(0855)22-6629 | | |

首 都 圏 地 区

| | | | |
|-----------|---------------------------------|------------|---|
| 栃木 | 宇都宮市御幸町194-20 ☎(028)689-2555 | 東京 | 東京都世田谷区宮坂 2丁目26-17 ☎(03)5477-9780 |
| 群馬 | 高崎市大沢町229-1 ☎(027)352-1109 | 山梨 | 甲府市宝1丁目4-13 ☎(055)222-5171 |
| 茨城 | つくば市花畑2丁目8-1 ☎(029)864-8756 | 神奈川 | 横浜市港南区日野5丁目 3-16 ☎(045)847-9720 |
| 埼玉 | 桶川市赤堀2丁目4-2 ☎(048)728-8960 | 新潟 | 新潟市東明1丁目8-14 ☎(025)286-0171 |
| 千葉 | 千葉市中央区星久喜町172 ☎(043)208-6034 | | |

四 国 地 区

| | | | |
|-----------|---|-----------|---------------------------------|
| 香川 | 高松市勅使町152-2 ☎(087)868-9477 | 高知 | 南国市岡豊町中島331-1 ☎(088)866-3142 |
| 徳島 | 徳島県板野郡北島町 鯛浜字かや108 ☎(088)698-1125 | 愛媛 | 松山市土居田町750-2 ☎(089)971-2144 |

九 州 地 区

| | | | |
|-----------|--|------------|--------------------------------------|
| 福岡 | 春日市春日公園3丁目48 ☎(092)593-9036 | 熊本 | 熊本市健軍本町12-3 ☎(096)367-6067 |
| 佐賀 | 佐賀市鍋島町大字 八戸字上深町3044 ☎(0952)26-9151 | 天草 | 本渡市港町18-11 ☎(0969)22-3125 |
| 長崎 | 長崎市東町1949-1 ☎(095)830-1658 | 鹿児島 | 鹿児島市与次郎1丁目 5-33 ☎(099)250-5657 |
| 大分 | 大分市萩原4丁目8-35 ☎(097)556-3815 | 大島 | 名瀬市長浜町10-1 ☎(0997)53-5101 |
| 宮崎 | 宮崎市本郷北方字草葉 2099-2 ☎(0985)63-1213 | | |

中 部 地 区

| | | | |
|-----------|---|------------|--|
| 石川 | 石川県石川郡野々市町 稲荷3丁目80 ☎(076)294-2683 | 名古屋 | 名古屋市長瀬区塩入町 8-10 ☎(052)819-0225 |
| 富山 | 富山市寺島1298 ☎(076)432-8705 | 岡崎 | 岡崎市岡町南久保28 ☎(0564)55-5719 |
| 福井 | 福井市開発4丁目112 ☎(0776)54-5606 | 岐阜 | 岐阜県本巣郡北方町 高屋太子2丁目30 ☎(058)323-6010 |
| 長野 | 松本市大字笹賀7600-7 ☎(0263)86-9209 | 高山 | 高山市花岡町3丁目82 ☎(0577)33-0613 |
| 静岡 | 静岡市西島765 ☎(054)287-9000 | 三重 | 久居市森町字北谷1920-3 ☎(059)255-1380 |

沖 縄 地 区

| | |
|-----------|---------------------------------|
| 沖縄 | 浦添市城間4丁目23-11 ☎(098)877-1207 |
|-----------|---------------------------------|

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0105

使用上のお願い

■大きな音量で連続使用しない

スピーカー特性の劣化や寿命が極端に短くなる原因になることがあります。

■テレビに色ムラが生じた場合、テレビとの距離を離す

- 本機は、テレビとの近接使用が可能なスピーカーシステム<防磁設計 (JEITA)>*ですが、設置の仕方によっては、色ムラが生じる場合があります。その場合は、一度テレビの電源を切り、15 分～30 分後に再びスイッチを入れてください。テレビの自己消磁機能により、画面への影響が改善されます。その後も色ムラが残るような場合には、スピーカーを更に離してご使用ください。
- 近くに磁石等磁気を発生するものが置かれている場合には、本機との相互作用により、テレビに色ムラを発生する場合がありますので、設置にご注意ください。
- テレビの種類や画面の大きさによっては、画面へ影響する場合があります。テレビから離してご使用ください。

*「防磁設計 (JEITA)」とは社団法人電子情報技術産業協会 (JEITA) の技術基準に適合したスピーカーシステムです。

■通常の使用時でも以下のような場合は、スピーカー破損の原因になることがありますので、音量を下げてご使用ください

- 再生音が歪んだとき
- マイクやレコードプレーヤーのハウリング音、FM 放送の局間ノイズ、発振器やテストディスク、電子楽器など、大きな信号が連続して加わるとき
- 音質調整をするとき
- 電源ボタンを入/切するとき

■保護回路について

本機には保護回路が備わっています。アンプからパワーが強すぎるなどの異常な信号が入ってきたときは、保護回路が働いて自動的に信号入力が遮断されます。

- 再生中、音が急に途切れたら・・・
 - ①アンプの音量を下げる
 - ②再生ソースや接続に異常 (ショートなど) がないか確かめるもし異常がなければ、数分後に保護回路が解除され音が出るようになります。
- 保護回路が解除された後は・・・アンプの音量を上げすぎないように注意してください。

主な仕様

■スピーカーシステム (SB-PF800)

型式 3ウェイ6スピーカーシステム
バスレフ型

使用スピーカー
ウーハー 8 cmコーン型×4
ミッドレンジ 8 cmコーン型
ツイーター 2.5 cmセミドーム型
インピーダンス 6 Ω
許容入力 (IEC) 200 W (MAX)
100 W (RATED)
出力音圧レベル 83 dB/W (1.0 m)
クロスオーバー周波数 500 Hz, 4 kHz
再生周波数帯域 40 Hz ~ 100 kHz (−16 dB)
44 Hz ~ 75 kHz (−10 dB)
寸法 (幅×高さ×奥行)
270 mm×1084 mm×280 mm
(スタンド含む)
質量 約 13.5 kg

■スピーカーシステム

(SB-PC800/SB-PS800/SB-PS800A)
型式 2ウェイ3スピーカーシステム
バスレフ型

使用スピーカー
ウーハー 8 cmコーン型×2
ツイーター 2.5 cmセミドーム型
インピーダンス 6 Ω
許容入力 (IEC) 200 W (MAX)
100 W (RATED)
出力音圧レベル 81 dB/W (1.0 m)
クロスオーバー周波数 2.5 kHz
再生周波数帯域 55 Hz ~ 50 kHz (−16 dB)
60 Hz ~ 45 kHz (−10 dB)
寸法 (幅×高さ×奥行)
(SB-PC800)
380 mm×MAX174.5 mm×MAX230.5 mm
(スタンド含む)
380 mm×146 mm×205 mm (スタンド除く)
(SB-PS800, SB-PS800A)
146 mm×380 mm×205 mm
質量 約 4.8 kg

注) この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

| | | | | | | |
|-----------------------------------|--------|---------|---|---|----------|----------------------------------|
| 便利メモ おぼえのため 記入されると 便利です。 | お買い上げ日 | 年 | 月 | 日 | 品番 | SB-PF800/ SB-AFC800/SB-PS800A |
| | 販売店名 | | | | お客様ご相談窓口 | |
| | | ☎ () - | | | ☎ () - | |

松下電器産業株式会社 ネットワーク事業グループ

〒571-8504 大阪府門真市松生町1番15号

© 2004 Matsushita Electric Industrial Co., Ltd. (松下電器産業株式会社)
All Rights Reserved.

RQT7802-2S
M0804TK2025